



知って得する「子供の便秘」

便秘にならないのが いいけれど、 便秘になったらどうするの？

放っておくと怖い子供の便秘。その正しい理解と対処法について、
小児肝臓消化器科の十河剛医師と神奈川県立保健福祉大学栄養学科の藤谷朝実准教授が
詳しくレクチャーいたします。当日はエコーによる無料検診もあり（要予約）。お子さん、お孫さんのために
ぜひ気軽にご参加ください！

それってかくれ便秘かも!?

- ☐ 週に3回以下の排便である。
- ☐ パンツが便で汚れる、または便を漏らしてしまう。
- ☐ 排便に時間がかかる、もしくはいきんでも中々、便が出ない。
- ☐ 排便を我慢する習慣がある、またはお尻を閉めて我慢するポーズをする。
- ☐ 以前に便秘で浣腸をされたことがある、もしくは便が溜まっていると言われたことがある。
- ☐ コロコロの便、もしくはひび割れのバナナ便が出る。
- ☐ トイレが詰まってしまうような大きな便が出る。
- ☐ 排便時に痛がる、または血が出る。
- ☐ オシッコはトイレで出来るが、ウンチはオムツでしか出来ない。

2018

5/20(日)

無料検診

講演

9:00～10:00 10:00～11:00

無料検診をご希望の方は要予約※対象1～15歳

会場

済生会横浜市東部病院 3階多目的ホール

無料便秘検診のお申込みは

E-mail (renkei@tobu.saiseikai.or.jp) または FAX (045-576-3547) で

①お子さんの氏名②性別③年齢④〒住所⑤電話番号を明記。

講演のみ希望の方は予約不要・直接会場へお越しください。

お問い合わせ

済生会横浜市東部病院 地域医療連携室 TEL 045-576-3000 (平日 9:00～16:00)